

公表

(別紙5)

事業所における自己評価結果 【児童発達支援】

事業所名

児童発達支援センター にじのはし

公表日

令和7年4月1日

		チェック項目	はい	どちらとも いいない(不明)	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環 境 ・ 体 制 整 備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	69%	8%	23%	・利用人数により、支援室のスペースとして使えるように最大限解放している。 ・グループ分けをして活動を行っている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	62%	0%	38%	・指定基準の人員は満たしているが、お子さまの状況を考慮した場合には不足していると感じる時がある(最大限工夫・協力をやっている)
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	77%	0%	23%	・スケジュールを活用したり、パーティションで仕切るなど構造化を行っている。 ・AEDの設置があるとよい ・自動ドアの解除ボタンや鍵が子どもの手の届く位置にある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	69%	0%	31%	・常に清潔でいられるよう心掛けている。また、使わない玩具は片付けるなど都度お子様に合わせた空間となるよう気をつけているが、時折、乱れている時がある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	0%	・お子様の状況に合わせて個別対応(少人数での活動)を行っているが、居室を使用している場合は使えないことがあり工夫が必要。

業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	85%	0%	15%	・会議等を中心にした話し合いが定期的におこなわれると尚よい。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85%	15%	0%	・HPで公開しており、職員会議で集計結果を共有している。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85%	8%	8%	・日々現場の意見を吸い上げ、管理職会議で業務改善等における協議・検討を行っている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	77%	23%	0%	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	0%	・研修案内を行っている。 ・誰がどの研修を受けているが分かるの良いと感じることがある。 ・外部講師を招いて研修を行っていると共に職員会議でのミニ研修を毎月行っている。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	0%	・HPにて公表している。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	92%	0%	8%	・児発管により適切に作成されている。懇談で確認した内容や課題が盛り込まれている。 ・報酬改定により不勉強を目の当たりにしました。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	92%	0%	8%	・一人一人の実態に合わせた計画を理解・共有しながら支援を行っている。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	92%	0%	8%	

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	92%	8%	0%	・インフォーマルなアセスメント(日常の観察)が主である。 ・フォーマルなアセスメントを行える(PEP-3・新版K式発達検査)スタッフがいます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	92%	0%	8%	・報酬改定により、手探りではあったが5領域+aを意識した計画作成に努めた。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	0%	・目的に沿った活動ができるようグループ内で話し合い、活動を設定している(季節に合わせた活動設定も含む)
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	0%	・継続して行っていきたい内容の活動は定期的に行うが、いつも同じにならないよう様々な経験ができるよう工夫している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	92%	0%	8%	・機能訓練担当職員(ST・OT・PT・MT)による、小集団活や個別課題に取り組んでいる(専門的支援の実施)
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	92%	8%	0%	・可能な限り支援前後で話し合う時間を作るよう努力しているが、よりしっかりと確保できるよう工夫する必要がある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	69%	0%	31%	※前項と同様 ・ラインワークスを活用し共有している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	77%	0%	23%	・連絡ノートの活用と行動記録を日々とっている。 ・業務日報のようなものがあるとよい。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	92%	0%	8%	・半年に1度モニタリング(評価)を行っているが、個々に応じた評価時期の見直しは必要であると感じる。

関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	92%	8%	0%	・管理者・相談支援専門員・児発管が参加している。日々、支援にあたっている者の参画も広く促していく必要がある。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	92%	8%	0%	・必要に応じて関係機関との連携をとっている。 ・保育所等訪問支援等を活用している。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	85%	0%	15%	・よりよい移行へ繋げられるケースがあると思うので能動的に働きかけていく必要がある。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	0%	・就学の流れの説明(選択肢の提示)や見学同行、意向を踏まえた上での協議を行っている。教育委員会との連携もっており、就学前のサポートは手厚く行っている。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	31%	69%	0%	・地域の中核的な役割を十分に理解し、取り組み等を強化していく必要性を強く感じている。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	54%	46%	0%	・外部講師を招いた研修が実施されている。 ・研修案内を随時している。
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	38%	62%	0%	・自立支援協議会への参加は現在協議中。
	31	(31は、事業所のみ回答)				
地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。					※該当なし	

保護者 との 連携	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	38%	23%	38%	<ul style="list-style-type: none"> ・系列の認定こども園との行事(田植えや稲刈り)を通して同じ活動をすることはあるが、そういった機会が少ないように思える。 ・他園との交流は子どもたちの良い経験となるため、交流する機会を設定していく必要性を感じる。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	85%	15%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートの活用や、送迎時で活動の様子をお伝えしている。より詳しい様子をお伝えできるよう心掛けていく必要がある。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	38%	31%	31%	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラム(ペアレントトレーニング)の知識については不足していると感じるため、学びを深めていく必要がある。
保護者 への 説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	85%	8%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・見学対応時、契約時に丁寧な説明を心掛けている。説明は担当者が行うことが多いため、スタッフ全体で理解を深めていく必要がある。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	92%	8%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な懇談で保護者様のご意向を確認し目標設定をしている。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談にて計画の内容の説明・同意をいただいた上で日々の支援に繋げている。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	92%	8%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・随時、見学・相談を受け付けている(ZOOMを活用して活動の様子をご覧いただいている) ・迅速な対応を心掛けている。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	92%	8%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回、茶話会を行っており保護者様同士の交流の機会はあるが、きょうだい児の交流の機会は不足している(家族行事はあるが、交流するまでに至っていない)
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談に対しては、迅速に対応するよう心掛けている。
41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・月1のおたより配布・ブログで日常の様子をお伝えしている。 ・緊急時は安心安全メールを使用してタイムリーに発信できるよう工夫を行っている。 	

保護者への説明等	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	92%	8%	0%	・個人情報の取り扱いには十分、気を付けているが、不安を与えないよう、意識を高く持ち続けていきたい。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	0%	・意思表示の方法は、ご家庭やお子様の状況に合わせて連携しながら支援が行われている(S Tとも連携をしている)
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	46%	0%	54%	・夏まつり開催時、地域住民への参加を呼び掛けている
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	85%	8%	8%	・各種マニュアルは完備されているが、周知不足があるかと思う。 ・毎月、有事の際を想定した避難訓練を行っている。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	92%	8%	0%	・BCP(感染症・自然災害)を策定している。 ・月に1回、有事の際を想定した訓練を行っている。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	92%	0%	8%	・投薬依頼書を提出していただいたり、発作時の対応についての同意書をいただいている。看護師を中心に周知、情報共有している。 ・お薬手帳や処方詳細等の提供もあれば良いと思う。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	0%	・エラーが起きないように視覚的に確認できるものを掲示している。 ・医師の指示書をもとに、除去食や代替食で対応している。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	77%	15%	8%	・安全管理計画の作成については不十分であると感じるため、作成にあたり検討が必要である。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	77%	15%	8%	※上記同様
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	0%	・ヒヤリハット事案が発生した場合は記録に残し、毎月の職員会議で再発防止対応策の検討を行っている。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	92%	0%	8%	・虐待防止委員会より、毎月の会議にて留意事項やミニ研修を行っている。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	該当なし			・身体拘束が必要な場面はありません	